メタリストを応援するネットワーク情報誌

シートメタル 九州

Sheet Metal KYUSHU

2014 春号
第38号

CONTENTS

特　集
BCP 策定のすすめ …… 2

企業探訪
第 37 回
北九州住設株式会社 …… 3

工業会からのお知らせ
工場視察研修会 …… 4
親睦ゴルフコンペ …… 6
賀詞交歓会 …… 6
全国シートメタル工業会正副会長会 7

熱風！亜細亜見聞録
Vol.9
タイ紀行 …… 8

TOPICS
リーダー能力強化セミナー！ …… 10

編集後記 …… 11

特集 BCP(事業継続計画)策定のすすめ

BCPという言葉をご存知でしょうか？BCPとは、災害や事故等の発生後でも事業を継続させていくための計画です。

災害や事故等が発生すると被害を受けた事業所の製品供給量などはその時点で急落し、被害が大きい場合には操業不能な状況に陥ります。その後、災害や事故等の発生から時間がたつにつれて回復していきますが、完全にまで回復できるとは限りません。また、その回復時間が長くなればなるほど損失は大きくなり、その間に顧客離れが生じる可能性もありますし、回復は困難になることが考えられます。そして、回復が不可能な場合には廃業に追い込まれることも考えられます。

しかし､災害や事故等が発生した場合でも、その事業所にとって中核となる事業については継続させ、できるだけ早期に回復させ、事業所の損失を最小限に抑えていく計画づくりがBCPの策定・運動です。

ただし、突発的な緊急事態がBCPの想定どおりに発生するはずもありません。また、BCPを策定していても、普段行っていないことを緊急時に行うことは、容易なことではありません。緊急事態において的確な決断を下すためには、あらかじめ対処の方策について検討を重ね、日頃から継続的に訓練しておくことが必要です。

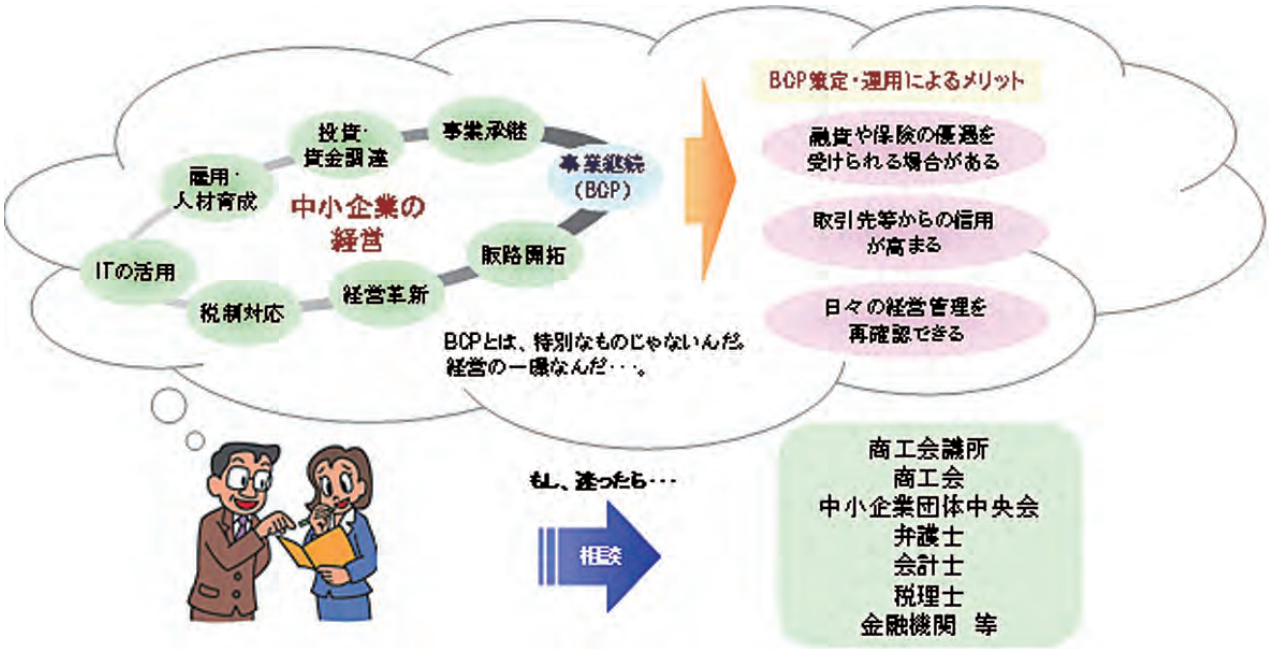
とくに会社の経営者である方は、日々の経営の中で雇用・人材育成、税制対応や事業継承について考えなくてはなりません。BCPの策定・運用、すなわち事業継続への取り組みは、特別なものではありません。雇用・人材育成等と同等に、日々の経営の一環として取り組んでいくものなのです。

そして、BCPを策定・運用することで、緊急時に対応ができますし、平常時にも大きなメリットを得ることが期待できます。例えば、自社の経営の実態が把握でき、経営管理を再確認する事が出来ます。また、BCPの策定・運用により、防災に係る融資や保険の優遇が受けられる場合もある他、取引先や社外からの信用が高まり中長期的な業績向上も期待できます。

東日本大震災において、中小企業の多くが、貴重な人材を失ったり、設備を失ったことで、廃業に追い込まれました。また、被災の影響が少なかった企業においても、復旧が遅れ自社の製品・サービスが供給できず、その結果顧客が離れ、事業を縮小したり従業員を解雇しなければならないケースもあったと思います。

事故や災害など緊急事態は、いつ起こるのか誰もわかりません。自分の会社を未来ある会社にするため、いまいちど考える必要があるのではないでしょうか。

〈野口 武志　㈲真和ステンレス工業〉



企業探訪

第37回

北九州住設株式会社

工事全景

九州シートメタル工業会の会員各社を順番に訪問し紹介させていただくシリーズ 第37回目は、最近、入会されました北九州市若松区安瀬の洞海湾に面したロケーションのいい場所にある北九州住設株式会社様を訪問し、進藤吉祐社長と製造部の熱田次長にお話を伺いました。

進藤社長（会社玄関前にて）

Q：ご創業のきっかけをお聞かせください。

A：昭和55年、松下電工に勤務していた頃、太陽熱温水器をこの場所で作り始めたのがきっかけです。その後、金属製外壁パネルの板金加工工場としてやって来ましたが、最近ではシステムキッチン部品の加工、通信関連機器の収容函等の製作、設置も行っています。

Q：御社の業務内容と特色、特徴をお聞かせください。

A：局舎と呼ばれる移動電話機器収容函の製作、組立、設置を行っており、中でも、山中のヘリコプターによる搬入と現地組立には苦労します。また、新幹線の中で携帯電話がつながるように、各社電話メーカーの装置をこの箱の中に収納して、設置してきました。九州、中国地方でその長さは、すでに1700～1800㎞に及びます。現在、仕事の60%がこの通信関連、20%はシステムキッチン、残りの20%はその他ステンレスの加工を行っています。今後も、通信関連の仕事の幅を広げながらやっていきたいですね。

Q：休日はどのようにしてお過ごしですか?

A：私はいろいろな趣味がありまして、ゴルフ、魚釣り、アマチュア無線、狩猟、ラジコンは、飛行機、ヘリコプターを飛ばしています。ふらっと、車でドライブするのも好きですね。

Q：九州シートメタル工業会に期待する事はありますか?

A：最近入会したばかりで、まだ、会の運営等、詳細がわかりませんが、人材育成の為のセミナー、技能検定等に参加させたいと思っています。

インタビュー中

応接室でお話を伺った後、工場案内をしていただきました。場内はきれいに整頓されており、その時、前述した移動電話機器収容函の組立を実際にしておられましたので、拝見させていただきましたが物置のような大きな物でした。

工場内

アッという間の短い時間でしたが、進藤社長様に今後のセミナーからゴルフコンペまで是非、参加していただく様お願いし、今回の取材を終えました。

みなさん、詳細は、北九州住設㈱様のホームページをぜひご覧ください。またオブザーバーとして取材に参加していただいた、㈲早川プレテックの早川社長様、ご協力ありがとうございました。

〈安部 克哉　工業会事務局〉

会社概要
商　号：北九州住設 株式会社
住　所：〒808-0022
福岡県北九州市若松区大字安瀬1-16
ＴＥＬ０９３－７５１－８１８０
ＦＡＸ０９３－７５１－５１７２
ＵＲＬ：http://www.kitaju.co.jp

茨城・神奈川　工場視察研修会

11月8日（金）～11月9日（土）茨城・神奈川工業視察研修会に行ってきました。

九州の各空港から羽田に10：00集合、23名参加し、茨城の『日本ゲージ㈱』様へと貸し切りバスで向かいました。

バス車窓から

スカイツリーをぐるっと回る形で道を進み最初は喜んでいたのですが、渋滞のためなかなか進まず、早く次の景色が見られないかなと思ってしまいました。

予定より遅くなりましたが13：30ごろ昼食会場に着きました。

結婚式の披露宴ができるきれいなレストランでの食事でしたが、なんとこちらの経営者は日本ゲージさんとのこと。驚きも覚めやらぬうちに到着した工場はとても広く、自動化・ロボット化の進んだ工場でした。

ブランクが3台並んだ棟では、材料棚→ブランク→パネルベンド→回転（裏返し）→パネルベンドと完全自動で人の手に触れることなく製品が完成しており、オペレーターがいない状態でも長時間作業をしていました。次工程ではセットプレスにも搬送装置がついており、完成品がカゴに山積みになっていました。

プレスブレーキも単純なL曲げの品ですが、とにかく数が多いので専用のロボット付のものがあり、1000枚ほどの山から吸盤アームのロボットが1枚ずつ板を持ち上げ、曲げのロボットアームへ渡します。板の端をつまんで受け取りベンダーへ、曲げ終わると滑り台式のところに投入してカゴへ、黙々と？作業していました。

エレベーター関連の製造をされているこちらの会社はラインの自動化が素晴らしくムダのない効率のいい流れが出来上がっていました。

工場の目に付くところに作業見本が置いてあり、ひとつの品物でいい溶接、悪い溶接がわかるようになっていたのは作業者が確認し

工場内見学

会社説明をする山野内工場長

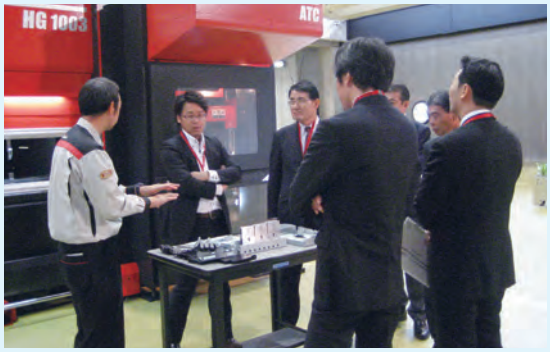
やすく自社にも取り入れたいと思いました。

順風満帆のきれいな工場を見せていただきましたが、震災の時には今回お話を伺った部屋の窓ガラスがすべて割れるなど大変な被害にあわれたそうです。

それから２年半ほど、まったくその影響を感じさせない稼働状況は、社員の皆様の努力と団結心を強く感じさせるものでありました。気持ちの面でも勉強になる工場視察でよかったなと思います。

お世話になった茨城を跡にし、宿泊先のアマダフォーラム 246 へ、バスで夕方の渋滞に巻き込まれ、お尻の痛い移動でしたが、19：00 を過ぎて無事到着。視察メンバーで夜がふけるまで懇親を深めました。

翌朝はアマダソリューションセンターにてファイバーレーザー加工機を筆頭に最新の加工機を見学して、優秀板金製品技能フェアの投票をしました。初めて投票させてもらいましたが、どれも力作ぞろいで時間を忘れて見入ってしまいました。



アマダソリューションセンターにて

13：30 からは東芝メディカルシステムズ株式会社　SCM 本部長　野口広一様を講師に、テーマ：『先端医療を支えるモノづくり』の講演がありました。医療技術も大事だが医療機械も大事、これからは先生で病院を選ぶこともあれば最新のいい機械がはいっている病院だからと選ぶこともある時代になるだろう。といわれたのがとても印象深かったです。講演が終わると空港へ移動し 18:00 ごろ各々の飛行機で帰路に着きました。

多少、移動が大変でしたがその分いいものを見せていただき、吸収出来た研修視察でした。

〈植木 剛彦　㈱ナダヨシ〉

商　　号	日本ゲージ株式会社
創　　業	昭和 8 年 4 月
会社設立	昭和 28 年 7 月 1 日
代 表 者	代表取締役　山野内 十一郎
社 員 数	67 名 (2013 年 7 月 1 日現在)
所 在 地	〒 311-3116 茨城県東茨城郡茨城町長岡 3652
所有敷地	土地：25,642 ㎡ 建物：5,213 ㎡
資 本 金	4,000 万円

正門前にて記念撮影

第13回　九州シートメタル工業会懇親ゴルフ大会　開催される！

11月29日（金）この冬一番の寒さのなか、原田総務部会長以下13名の方にご参加いただき福岡県北九州市の名門「若松ゴルフ倶楽部」にて第13回九州シートメタル工業会懇親ゴルフ大会が開催されました。

今回は海岸沿いのコースというのが裏目にでてしまい、玄界灘の猛烈な寒風が吹き荒れる悪天候の中での大会となってしまいました。参加者の皆さんも防寒対策に精を出したためか、とてもプレーどころではなく、ただただ参加することに意義のある大会となってしまいました。しかし、事故もなくプレーを終えることができましたことが不幸中の幸いでした。

プレー終了後、同クラブ内食堂にて懇親パーティーが開かれ、席上41＋40＝81、ネット72.6とぶっちぎりで回られ見事優勝された㈱北原ウエルテック北原社長様と、43＋49＝92、ネット76.4で準優勝の不肖㈱三松田名部等の各受賞者への表彰が行われ、日頃の激務と当日の厳寒状況から解放され和やかな雰囲気のもと盛況の内に会を締めくくることができました。参加された皆様方には悪天候の中本当にお疲れ様でした。あらためて御礼申し上げます。

また、今や工業会の皆様は九州一円からお集まりいただいていますので、宿泊コンペや他の行事と合わせた形での開催も考慮させていただきたいかと思っております。次回他の会員の皆様方も奮ってご参加の程よろしくお願い申し上げます。

〈田名部 徹朗　株式会社三松〉

参加者の皆さん

第16回『賀詞交歓会』開催される

平成26年1月24日、新会員（4社）を含む参加企業38社（63名）の出席により第16回　賀詞交歓会が福岡にて開催されました。

まず会長挨拶として田名部会長より、企業の企は人が止まると書きますが、これには人がつま先立ちして遠くを望むという意味があります。今年の干支は午（うま）ですが、午年は物事がうまくいくともいいます。少しつま先立ちになって遠くをよく見通し、今年も良い年となるよう頑張って参りましょうと呼びかけられ、年頭の挨拶を締めくくられました。

次に、来賓の㈱アマダ　中原部長より御祝辞をいただいた後、鶴元社長の乾杯にて交歓会の幕が開きました。今年は消費税の駆け込み需要の影響などもあってか、会員の方からはとても忙しいとの話が数多く聞かれました。そのせいでしょうか皆さん、いつも以上に明るく元気な御様子。どのテーブルも会話が盛り上がり、気がつけば予定の終了時刻。熱気が冷めやらぬ中、黒木社長の一本締めにて閉宴となりました。

〈田名部 淳　㈱田名部製作所〉

田名部会長挨拶

鶴元幹事による乾杯の音頭

全国シートメタル工業会正副会長会　青年部会活動報告発表会に参加して

1月18日、アマダフォーラム246にて、全国シートメタル工業会正副会長会が行われました。その中で、3つの工業会青年部会の活動報告発表があり、群馬，長野の青年部会とともに、私たち企画推進委員会も発表しました。ここでは、群馬，長野の青年部会活動内容のご紹介と、企画推進委員会の報告内容についてお伝えします。

九州シートメタル工業会の発表

〈群馬県シートメタル工業会青年部会〉

工業会の活動を若手が理解して、工業会を継続，発展させていく為に平成24年5月に発足。現在17名で活動。平均年齢は36歳で、満45歳での定年制があります。

若手経営者、後継者及び幹部社員の育成と向上を主な目的とされており、海外研修や工場見学会、各種セミナーを開催されています。中には、青年部会に入会する為に工業会に入会された会員もおられるとのこと。

また、青年部会の輪を広げていきたいと、近隣の茨城，新潟，栃木，埼玉の各工業会青年部会とともに「五県交流会」を行い、若手経営者同士で交流を図り、見聞を広めているとのことでした。

長野県シートメタル工業会青年部会［信州ZukuDa’s］〉

「ZukuDa’s（ズクダス）」とは長野県の方言で、「精（ずく）を出す」。後継者及び幹部社員等の次期育成と向上を目指し、平成12年に発足されましたが一時活動が停滞。活性化を図るべく、平成25年5月に呼称を［信州ZukuDa’s］として会則も見直し。現在は15名の会員で研修旅行，講演会，親睦会を企画，開催されています。役員の方々のチームワークが非常によく、その名の通り「ずくを出し」頑張っておられるようでした。

〈九州シートメタル工業会　企画推進委員会〉

まず、田名部委員長より、九州シートメタル工業会の設立趣旨・沿革と、企画推進委員会の沿革を説明。続いて、筆者（長澤）より企画推進委員会の役割と、今年度活動実績について報告。途中、植木委員より九州独自の取り組み（板金い・ろ・は研修等）や板金技能フェア参加のメリットについて説明しました。

今回、群馬，長野の工業会青年部会の活動内容を知り、他の工業会青年部会との交流や、委員同士のチームワークなど、大変参考になりました。

また、今回の発表内容をまとめるにあたり、九州シートメタル工業会，企画推進委員会の趣旨や役割について改めて学ぶ機会をいただきました。今後の活動にも活かしていきたいと思います。

〈長澤 敏光　ナサ工業㈱〉

正副会長会　会場

懇親会場にて

熱風！亜細亜見聞録

Vol.9

“またたい”（Thailand）

昨年末から、長い正月休みを利用して、家族の白い眼線を避けながら２年ぶりにタイへ行って来ました。報道では、政情不安が伝えられ、デモに巻き込まれて帰れるか否か、不安いっぱいでしたが行ってみれば全く普通でした。

今回は、仕事一切抜きで観光とゴルフ三昧の息抜き旅行でしたので、何を記事にすれば良いか迷いましたが、２年前と比べ街並みや人々雰囲気等を歩いて感じたままを伝えたいと思いましたので、ご了承ください。

福岡から上海経由で６時間半ほどでスワンナプーム空港上空、経済成長を物語るかの様に空が汚れて灰色に霞んでました。前回はもっと綺麗な景色だったのに、少し残念。空港内は大勢の観光客やビジネスマン達でごった返し、進みたい方に行けない程の賑わい、特に日本人の若者グループや家族連れの方がすごく多くて、海外に来てるとは思えないほどでした。

今回は、バンコク市内の格安ホテルを中心に行動する計画。格安ホテルと言っても建てられて３年位で、部屋は10畳程の部屋が二間でキッチンも付いて広々とした空間で快適でした。　が、前回のホテルもそうだったのですが、水回りが全然ダメ！シャワーの水量が足りないし、浴槽に溜めようとすると30分以上時間が掛かり、お湯がぬるく全然温もらない、残念！

市内を散策すると、歩道に並んだ出店がずらり、食材・花・果物・お土産・等々で歩くのに一苦労、いたる所で工事が行われ建設ラッシュとでも言うのでしょうか、30階建

工事現場

位のビルの工事現場があちこち、建築の方法がまた変わってて、床・柱・床・柱の順に工事が進められ上まで伸び、安全柵の代わりに破れたネット、錆びて折れそうな足場、中には未だに竹細工の足場を昇り外側に飛び出した鉄筋を背伸びしながらノコギリで切り落としている光景は、日本では目にすることは出来ない。綺麗なお店でも出入口は段差が激しく、歩道は凸凹なのでしっかり見てないとすぐに躓きそうになる、電信柱の横には樹木が生茂り電線に絡み付き、使われなくなった電線は切られたままの状態で垂下っている、感電しないのだろうか？

街路樹

道路が狭いから造られたのか高架を走る電車、その駅のホームに出ると横に片側３車線の高速道路が走り、車の事故でも起こったら恐らく大惨事、電車が到着するとカラフルなデザインに彩られ、”大都会なんだよ”アピールしているかの様に見える新しく出来た商業施設の真正面の駅で降りると、大勢の人々（富裕層）がブランド品のネーム入りの紙袋を抱え笑みを浮かべ楽しそうにしていると思いきや、その脇に赤ん坊を抱えて物乞いをする女性や、お年寄りが通行人を妨げるかの様に、

鉄道

ホームから見た風景

点在しているのを目の当たりにして、心が痛む思いでした。経済の発展を急ぎ過ぎインフラ整備が追着かない、街づくりのルールも無く思い付いたかの様に建物が建てられ、一方では貧富の格差が広がっている光景は、急成長する経済の象徴と言える。

タイの平均気温は、約31℃位なのですが今回滞在した4日間は、朝が20℃位で昼間は28℃位だったので、汗びっしょりと言う印象は無かったです。中でも面白かったのが、早朝からのゴルフで自分達は半袖半ズボンの格好で少し肌寒い位でしたが、キャディさん達はマフラーをしてて、異様な光景のなかでのゴルフでした。聞くとタイでは余り経験無い程気温が低いらしくこれも温暖化による異常気象？なのかなと思いました。

ゴルフは3日間連続でプレーしたのですが、日本で3日間連続なんてプロじゃあるまいし、筋肉痛でゴルフ出来ないやろ！と思われる方もいらっしゃるでしょうが、ご心配なくタイには”タイ式マッサージ”という必殺技がありまして、これがまた気持ちいい！
タイの街の中、いたる所に店があって一種の観光名所みたいなもので、人気の店には行列が出来たりして、なんと言っても安い！

トゥクトゥク

陽気なイギリス人

夜の風景

2時間みっちり全身揉み解してもらって、平均400～500バーツ、日本円で1200円～1500円で快適快適！翌朝もバッチリ、筋肉痛もありませんよ。

夜の街は相変らず熱気があり、面白い店がたくさんあって一軒覗いてみると酒に酔った白人男性？客が陽気に出迎えてくれすぐに酒を酌み交す仲になり、“何処から来たの”？と尋ねたら、“イギリス”からだと言うので“じゃあビートルズでも歌ってよ”と言ったら快く答えてくれたのは良いのですが、これがひどいひどい“最強のド音痴”、英語が出来ない私の方が“まだ上手い”でも楽しい一時を過す事ができました。

タイに行っていつも感じる事は、国全体が活気に溢れ、働く皆子供からお年寄りまでが一生懸命に働き、目をギラギラさせている姿には元気を貰えます。皆さんも機会があれば是非行ってみて下さい、一度行くとまた行ってみたくなる魅力があり、一杯元気を貰って、日本に帰ったらまた頑張ろうと活力になりますよ。

因みに、今回の旅の費用は、5泊6日で旅費・宿泊費・ゴルフ代含んで12.5万で済みました。

〈早川 和壽　㈲早川プレテック〉

TOPICS

『リーダー能力強化セミナー』開催される。

今回、「リーダー能力強化セミナー」（全４回）が開催されパワーアップ研修受講生、管理監督職、後継者、リーダー候補等の延べ58名の方がテーマ別に４回に分けて参加されました。

第１回：　7月12日（金）「職場チームワーク高める、リーダーの日常行動ポイント」
第２回：　8月24日（土）「職場パワーは、上司力（リーダーシップ）で決まる！」
第３回：10月11日（金）「部下のヤル気を高め維持するリーダー職務ノウハウ」
第４回：11月27日（水）「自ら考え判断し、適確な行動が積極的にできる部下を育てる」

実際に参加された、４名に感想をお伺いしました。

㈱ヒロメンテナンス商会
畑 勝大

今回、リーダー能力強化セミナーに参加し、感じた事は、知っていて出来ていない事が多くあるという事でした。今までは社内での多くの会話は作業内容を事務的に話して終わっている事が多かったと気付きました。そこで私自身が積極的に挨拶や声かけを行い、その中で個人の考え方を尊重して質問してみると各個人から、多種多様な意見が出て私自身にとっても非常に勉強になる事があり、とても参考になりました。その結果、各個人に仕事を任せる事が出来る内容が増えていき、また職場内も以前より多くの会話をしていると感じています。

最後にこのリーダー能力強化セミナーに携わっていただいた講師の先生や各社の方々、忙しい中セミナーに参加させてくださった、弊社社長や従業員の皆様に感謝しています。

リョーユウ工業
笠原 伸二

第２回『職場パワーは上司力で決まる』では 今までの日常行動・発言を振り返り、リーダーとして、部下に対する 影響力・日常行動・発言などのポイントを学ばせてもらいました。 前回、参加後に事後課題があり、それに自分の考え、評価を書き込み 送付し、今回の講師であるアマダスクールの鈴木氏よりアドバイスが 書かれてあり、今後の参考にしたいと思います。 リーダーシップスタイルやリーダーシップ発揮に必要な４つの機能と 具体的な行動内容チェックで、自分の現状がわかり、部下からの信頼 されるリーダーになるためには、自分自身が変わらなければいけない と今回のセミナーに参加して、改めて感じました。

リョーユウ工業株式会社
営業課 課長
矢野 一二三

平成25年度 第三回リーダー能力強化セミナー〈部下のヤル気を高め、維持する職場のノウハウ〉を受講して　このセミナーでは、部下の高いヤル気を維持するため、リーダーとしての言動・行動（上手な褒め方・叱り方・部下育成の基本）を学びました。これまでの私は叱ることが苦手で、放置状態になっていた部分もありましたが、「部下の今後のために叱るのだ」ということを忘れず、部下の育成に取り組んでいきます。 余談ですが、講師から「部下（〇〇さん）の取り扱い説明書（秘）」というシートを頂きました。 早速

TOPICS コーナーは、編集委員以外の多くの会員様の意見や写真を掲載していきたいと思います。掲載ご希望の方は、事務局まで！

部下の分を作成したところ、日々部下のモチベーションの変化を敏感に感じ取れるようになりました。 おすすめです。

八祥産業㈱
小泉 芳久

今回、リーダー能力強化セミナー第３回目に参加させていただきました。

モチベーションについて学びましたが、各社のいろいろな意見が聞けて非常に勉強になりました。またメンターという言葉を学び自分が職場の精神的な支えになれればいいなと思いました。これからはもっとコミニュケーションを大切にしていきます。

どうしても、会社内にいると自分の意見にかたよりがでてしまうので、こういったセミナーを通じ、いろいろな意見交換ができる機会を企画していただき非常に感謝しています。

編 集 後 記

年も明けて２ヶ月が経とうとしています。まだまだ寒い時期が続くようで、関東地方では記録的な大雪、東京都心で46㎝の積雪を記録したそうです。日本は寒波に見舞われていますが、冬季オリンピックが行われているソチでは、選手たちの熱い戦いが繰り広げられています。４年に１回ということで、大きなプレッシャーや周囲の期待などが選手にはかかっていると思います。ですが、そういうものを取り込み力に変え、あるいは吹き飛ばして大きなことにチャレンジし、素晴らしいパフォーマンスを見せてほしいと思います。日本の選手たちに早めの春が来ることを期待しています。

〈野口 武志　㈲真和ステンレス工業〉

今回の表紙

「鬼の洗濯板（岩）」

宮崎県宮崎市の南東部海岸付近にあり、砂岩と泥岩が交互に重なった地層（油津層群）からなる山が沈降して海に浸かり、波に侵食された後にわずかに隆起することで「隆起波食台」と呼ばれる地形が形成された。規則的に重なった地層が緩やかな傾斜をなしているため階段状に侵食されており、巨大な洗濯板のように見えることから「鬼の洗濯板（岩）」と呼ばれている。

「モアイ像」

宮崎県日南市の日南海岸沿いの小高い丘に位置する「サンメッセ日南」は、世界初の完全復刻版・モアイ像があることで有名です。これらの石像は、イースター島のモアイ像の中でも代表的な「アフ・アキビ」７体の復刻像で、足元の案内板ではイースター島の長老から同意を得て復刻されたことが書かれています。

〈表紙担当：黒木 雄介　㈱昭和〉

シートメタル 九州　第38号
（九州シートメタル工業会会報）

発行日　平成26年2月25日
発　行　九州シートメタル工業会
事務局　株式会社アマダ 九州支店
〒816-0912　福岡県大野城市御笠川1-9-4
TEL 092-580-8570

九州シートメタル工業会　ホームページ　http://www/kyushu-sma.gr.jp
ホームページアドレス・メールアドレスを変更された会員の方は、事務局までご連絡下さい。